



部会だより

コロイドおよび界面化学部会

事業企画委員会の活動

はじめに

コロイドおよび界面化学部会では、年1回の討論会と年間を通じた各種セミナーを開催しております。本部会は学際的な色合いが強く、洗剤・化粧品・食品・膜・塗料・インキ・触媒・電子材料・電池・デバイス・バイオなど、私たちの日常生活に欠かせない製品から最先端の技術まで、コロイド・界面に関わる様々な分野に関連しています。そのため、基礎講座から専門講座まで幅広く開催することによって多くの参加者の賛同を博しております。今年も各種事業予定について紹介させていただきます。

界面コロイドラーニング

本基礎講座（コロイドラーニング）は伝統あるセミナーの1つで、「本当にわかる講義」をコンセプトに企画しております。企業の若手社員を対象とした講座ですが、実際には企業だけでなく産学の研究者など、幅広い年齢層の方が参加されております。近年は、東京、大阪の2会場で開催し、参加者も多く大変良い評価をいただいております。特に、産官学の様々な立場の講師陣にじっくり質問できることが本セミナーの最大の魅力ではないでしょうか。日程やプログラムの詳細については、部会HP (<https://colloid.csj.jp/>) をご覧下さい。

キャリア探求

また、部会ではコロイドおよび界面化学討論会開催時期に合わせて、学生会員向けのイベントを、「キャリア探求哲学」という名前で開催しております。

このイベントは産・官学の2人の講師を迎え、就職や企業での研究活動、あるいは大学や公的研究機関での研究について講師から本音の話が聞ける場になっております。もちろん本講演は実体験になりますので、笑いや涙(?)、ユーモアにあふれた内容になります。講演後には、軽食を食べながら講師を含む委員の皆様から直接話を聞くことができ、毎年多くの大学院生、学部生に参加していただき、参加した学生からの評判は良いと聞いております。今年は筑波での開催になりますので、多くのご参加をお待ちしております。

その他の部会事業

実践講座（応用編）では、分散・凝集をテーマにしたセミナーを開催します。化粧品や電池等のエレクトロニクス基材を中心に、製品開発の現場で分散・凝集の知識が必要になっています。特に、解析や測定に多くの課題があり、実際の開発研究においてはノウハウも必要とされる分野です。本セミナーでは、そういった様々なニーズを踏まえ、初学者のための基礎的な内容やノウハウを提供するコ



ースや製剤・業種分野別のアプリケーションコース等を用意しております。

一方、コロイド界面化学が関係するエレクトロニクスおよびソフトマター関連の2テーマでも講座を開催しています。昨年は「先端エレクトロニクスのためのコロイド・界面化学 次世代エレクトロニクスを拓くコロイド界面—材料開発やプロセス応用に潜むコロイド界面現象を制する」および「ソフトマター・バイオ界面の力学とその計測」を開催しました。詳しくは部会HPをご参照下さい。

さらに今年の1月28、29日には、産業界向けの「コロイド・界面技術シンポジウム〜コロイド界面技術で広がるNext Stage〜」も開催しました。

今後の講演会の詳細は、本誌、部会HPや化学会のメーリングにて順次お知らせします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

[坂 貞徳 (日本メナード化粧品株式会社)]

© 2018 The Chemical Society of Japan